

消防 鹿角

鹿角広域消防本部管内	
災害状況	
平成11年10月 1日現在	
火災件数	16件
建物	10件
その他	6件
死傷者	5名
救急件数	931件
急病	568件
一般負傷	89件
交通事故	116件
その他	158件

第7号 平成11年11月発行 (年3回発行)
 編集：鹿角広域行政組合消防本部 秋田県消防協会 鹿角支部

(全国統一標語)

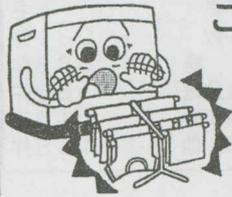
あぶないよ ひとりぼっちにした その火



(写真：平成11年10月7日 鹿角市毛馬内保育園 防火パレード 毛馬内地区にて)

秋の火災予防運動 11月7日(日)～13日(土)
 119番の日 11月9日(火) 正しく使おう119番

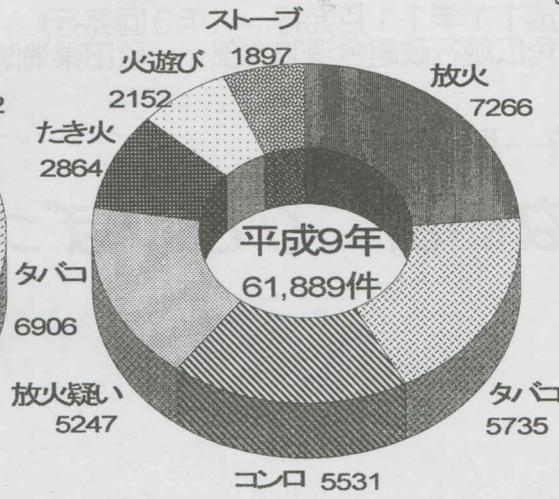
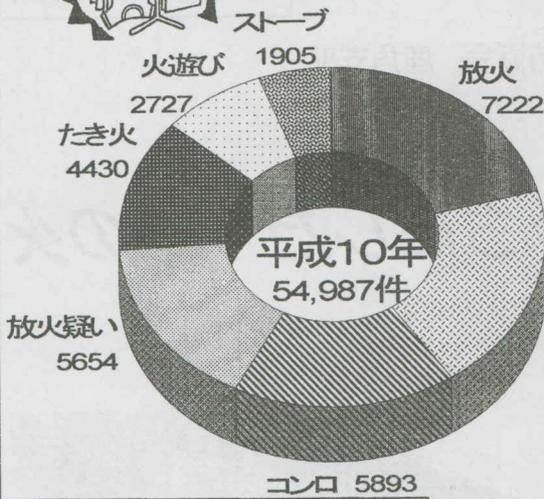
火災多発期に突入!



これが

全国の火災統計だ (数字は件数)

暖房設備を必要とする季節を迎えます。使用前の点検と火を使用する器具などの周辺環境にも十分注意してください。また、灯油の保管取扱にも注意しましょう。



消防マメ知識 「火の用心」

1584年(天正12年)今から415年前、「小牧の戦い」のとき、家康の本拠であった岡崎城を守った武将本田左衛門重次が国元の妻に送った手紙に次のように書かれていました。歴史上最初に登場した火災予防の標語とされています。

「一筆啓と 火の用心
おせん泣かすな 馬肥やせ」

※「家業を怠らず、子供を泣かせることなく火の用心をしっかりと頼む」という意味です。



節約

○電気製品は、プラグをコンセントに差ししておくだけでも電気を消費します。必要のない時は、プラグを抜いておきましょう。
○コンセントから抜けないものでも主電源を切るなど工夫しましょう。
○暖房器具の設定温度を2℃下げて省エネを!

- 抜くときは、プラグ本体を持って抜く。
- コードの被覆や芯線が損傷してないか点検する。
- コードを束ねたり、ねじれた状態で使用しない。
- ビニールコードを柱などにステップルで固定しない。
- 許容量以上のタコ足配線をしない。
- 冷蔵庫などの常時差し込んでいるプラグは、定期に抜いて掃除する。
- プラグやコードに油、衣類などをかぶせない。



電気火災を防ぐポイント

秋の火災予防週間

11月7日(日) 早朝

消防団による駆け付け訓練

- ◎花輪：大曲
JAかづの集約農業倉庫
- ◎八幡平：小山
ジュボンかづの
- ◎小坂：当日発表

- ※住民防火運動
- 花輪：舟場地区
- 十和田：沢尻地区
- 小坂：大地地区

《注意》 火災予防運動期間中、各地区のサイレン及び警鐘が朝夕の七時に鳴ります。



救命手当講習会 修了者 3,500人

(平成11年10月1日現在)

目標 1世帯に1人 10,000人

「あなた」の119番と応急手当が救命リレーのスタートです。

私からはじめます



救命体験談

生徒と一緒に覚えた人工呼吸で孫娘を救うことができた

2歳になる孫娘が誤って自宅の用水路に落ちて流された。裏の用水路に落ちて流された。死に追いつく私の頭の中にある言葉が鮮明に繰り返される。「救急車が到着するまでの手当が生死を決める。」

それは、中学校での心肺蘇生法の講習会で生徒たちと一緒に学んだことであった。

下流で近所のおばさんに救い上げられた孫を腕にした時、「何としても助けたい。」

との思いで、手当をどうすればいいのか、しないほうがいいのかなど考えている暇はなかった。

孫の命を救うことができ、あの講習会での教えに深く感謝せずにはいられない。

北秋田郡鷹巣町在住 J・Nさん談

- ★団体申し込み
町内会・事業所・サークル・その他
(何人でも受け付けます)
- 希望する時間で実施します。
- 3時間の講習。(普通救命講習)
- 3時間未満でもOK。(一般講習)
- ★定期講習(一人でも申し込みできます)
- 十和田分署: 毎月第二土曜日午後一時~四時
- 小坂分署: 毎月第三日曜日午後一時~四時

連載 ひとコマ

- ① 安静にする
- ② 冷やす
- ③ 固定する

脱臼部を動かさないようにして楽な姿勢をとらせる。

副木の準備ができるまでの間は冷やす。

手首は副木を当てて固定し、首から吊る。

肩やひじは三角巾で体にしばって固定する。



※安易に整復を試みるのは禁物。血管や神経を傷めてしまうこともある。

鹿角市消防団では、平成十一年四月一日から「鹿角市消防団協力員」制度を開始しました。消防団員の遠距離通勤やサラリーマン化に伴い、災害時の団員不在を補充するため元消防団員が、長年培った消防に関する知識や技能、経験を活用し、消防団の行う消防活動を支援していただく「鹿角市消防団協力員」を募集しています。

現在は、七五名の方々登録されています。

あなたの消防に関する知識・技能・経験を活かしてみませんか?!

目的・消防団員の減少、昼間の団員不在を補う(初動態勢の確保)

活動範囲・原則として地域内のみ協力員
・鹿角市内に居住し、原則として七〇歳までの鹿角市消防団退職者
・協力員への報酬は、無報酬

活動時の補償
・「秋田県市町村議会議員、消防団員等公務災害補償組合」の運用
☆協力員の窓口及び問い合わせ
消防本部総務課又は、地元消防団

去る九月三日、第三十六回秋田県消防操法大会が岩城町の秋田県消防学校で開催されました。

鹿角支部の代表として出場した消防団員が日頃の訓練成果を十分発揮し健闘しました。

第三十六回 秋田県消防操法大会成績

成績は次のとおりです。
○総合の部 三位
○小型ポンプの部 三位

尾去沢第一分団第一部 三位
○ポンプ車の部
十和田錦木第一分団第一部 六位

知っていますか?

119番通報の正しい利用法

一般電話・PHSからの通報

<火災の場合>

1. 場所はどこなのか
 2. 何が燃えているのか
 3. 目標となる建物などがあるときはその建物などの名称など
 4. あなたの名前
 5. 119番通報している電話の電話番号
- ※逃げ遅れ者がいるかどうか

<救急の場合>

1. 急病のとき 容態はどうか
通院先はどこか
- 事故のとき どのような事故なのか
容態はどうか
2. 場所はどこか
3. 男性か女性か
4. 何歳か 名前は?
5. あなたの名前と119番通報している電話の電話番号

携帯電話からの通報

携帯電話からの通報は、一般電話とちがいで、いったん大館広域消防本部の119番受付につながります。市町村名からはっきりと伝えてください。その後鹿角広域消防署の119番受付につながります。あとは、一般電話で通報するときと同じ要領です。通報後は、携帯電話の電源を切らないでください。折り返し電話する場合があります。

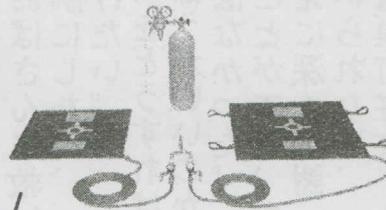
※電波の弱いところでは、途中で会話が切れることがあります。通報の際は、十分注意してください。

消防用機器の紹介

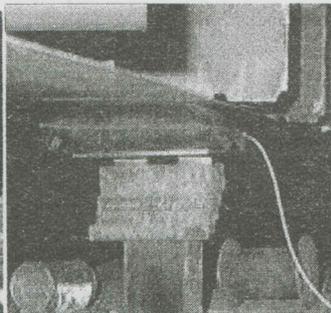
「救助用重量物 排除用器具」

特徴: 高揚程のジャッキアップが可能で、隙間約3cmから使用可能。最大約30cmの高さまで持ち上げることができます。空気を使用しているため持ち上げ対象物を傷めることなく、安全に素早くジャッキアップすることができます。

使用例: トラックなどの大型車両の横転復旧、救助作業。電車、貨車脱線時の復旧、救助作業など幅広く使用できます。(写真参照)



重機等のジャッキアップ



鉄鋼材のジャッキアップ

消防に関するお問い合わせ

消防本部・消防署 電話23-5601
FAX 23-5605
十和田分署 電話35-2006
FAX 35-2007
小坂分署 電話29-2119
FAX 29-3731
八幡平分駐所 電話34-2229